

横浜市青葉区民文化センター指定管理者選定評価委員会 業務評価第1回 会議録	
日 時	令和8年1月28日(水) 14時00分～16時00分
開催場所	青葉区役所 406会議室
出席者 (五十音順)	石井委員、玉木委員、奈良委員、平山委員、森委員(計5名)
欠席者	なし
事務局	松本地域振興課長、豊倉地域振興課担当係長、高橋職員
開催形態	公開(傍聴者なし)
議 事	<ol style="list-style-type: none"> 1 委員長及び委員長職務代理者の選出について 2 会議の公開・非公開について 3 施設概要について 4 評価基準について <ol style="list-style-type: none"> (1) 評価方法及び評価の進め方について (2) 評価項目について 5 次回委員会の日程について
決定事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 委員の互選により、石井委員が委員長に選任された。委員長の指名により、委員長職務代理者に森委員が選任された。 2 第1回委員会を原則公開、第2回委員会を一部非公開とすることを決定した。但し、指定管理者固有の業務に関するノウハウや、個人情報等については、非開示情報として取り扱うことが適切であるところから非公開とする。また、個別の資料の公開可否や非公開とすべき箇所については、横浜市の保有する情報の公開に関する条例の規定のとおり委員会で判断する。 第2回委員会の内容は以下のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> ・施設視察 ・指定管理者による自己評価についての説明 ・質疑応答 ・意見交換 ・委員会総合評価の確定 3 評価基準のうち、評価方法及び評価の進め方については原案のとおり了承された。評価項目については、原案を修正することで了承された。 4 第2回委員会は、令和8年2月26日14時開始に決定した。
審議内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 会議の公開・非公開について(全2回分を決定) <ul style="list-style-type: none"> 事務局 横浜市の保有する情報の公開に関する条例第31条の規定について説明。第2回委員会の予定についても説明。 委員長 原則公開とするが、指定管理者固有の業務に関するノウハウや、個人情報等については、非開示情報として取り扱うことが適切であるところから、該当する事項については非公開とする。また、個別の資料の公開可否や非公開とすべき箇所については、規定のとおり、委員会で判断する。公開とした会議においても、会議の途中で非公開とすべき事情が生じた場合、条例に基づいて委員会の判断で会議を非公開とする。

	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回委員会は公開とする。 ・第2回委員会は施設視察、指定管理者による自己評価についての説明については公開とする。しかし、質疑応答・採点後の意見交換・委員会総合評価の確定までは、各委員が忌憚のない意見ができるよう非公開とする。 <p>委員の皆様、よろしいか。</p> <p>各委員 異議なし。</p>
	<p>2 評価基準について</p> <p>(1) 評価方法及び評価の進め方について</p> <p>(2) 評価項目について</p>
事務局 委員長	<p>評価方法及び評価の進め方、評価項目について案を説明。</p> <p>第2回委員会の際に評点を確定するとしている。事務局と指定管理者が評価を記入した評点表を各委員が記入した上で、第2回委員会に所持し、指定管理者の自己評価を聞いた後の非公開の会議で評価をまとめるという流れでいいか。</p>
事務局 委員長	<p>その通りである。</p>
事務局	<p>この評価項目はどのように決めたのか。</p>
事務局	<p>前期評価時の項目を基に、指定管理者が提出している事業計画書等を参考に事務局で作成している。指定管理者が指定している項目はない。</p>
委員	<p>アウトリーチ活動について、訪問コンサートを実施することとなっており限定的。訪問事業と表現することで幅広い活動を意識してもらえばいいか。</p>
事務局 委員	<p>承知した。</p> <p>利用者へのトータルサポートについての評価の視点がとても細かい。利用者へのトータルサポートというのは、単なるお客さんへのサポートではなく、施設を使って何かしたいという人へのサポートという意味ではないのか。今記載されている内容以外のことも含まれると思われる。</p>
事務局 委員	<p>修正する。記載内容についてご相談させてほしい。</p> <p>市政・区政への貢献について、区制30周年記念事業のみだと単年度評価になってしまう。広い意味での市政・区政への貢献というのは、第3期公募要項に書かれている区民文化センターの6つの使命を評価の視点に入れてはどうか。</p>
事務局 委員	<p>追記する。</p> <p>「3 運営目標(3) 地域全体としての芸術振興の取組」の中に、区内施設との連携とあるが、連携実績を評価基準とするのであれば連携内容についても求めるべきではないか。連携実績や活動実績という表現では、件数のみ挙げてくる可能性もある。</p>
委員	<p>実績とは内容も含むのではないか。</p>
委員長	<p>我々の中で実績とは内容も含むという認識を持ち、この評価項目の中には追記しない方向でいいか。</p>

	<p>各委員 異議なし。 委員長 それでは、事務局には以上の意見を踏まえ対応していただくということでしょうか。 各委員 異議なし。</p> <p>3 第2回委員会の日程について 事務局 事務局より日程案を説明。 委員長 第2回は令和8年2月26日14時開始とするがよろしいか。 各委員 異議なし。</p>
<p>資料 ・ 特記事項</p>	<p><資料></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 席次表 2 委員名簿 3 横浜市区民文化センター条例 4 横浜市の保有する情報の公開に関する条例（抜粋） 5 横浜市青葉区区民文化センター指定管理者選定評価委員会運営要綱 6 青葉区民文化センター指定管理者業務評価の方法について（案） 7 評価項目（案） 8 評価表（案） <p><参考資料></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 事業報告書（令和5年度・6年度） 2 事業計画書（令和5年度・6年度・7年度） 3 業務点検報告書（令和5年度・6年度） 4 施設パンフレット